

1. 件名：福島第一原子力発電所におけるサブドレン、地下水ドレン及び陸側遮水壁の状況（第一段階フェーズ2）に係る面談
2. 日時：平成28年8月25日（木）13時35分～15時35分
3. 場所：原子力規制庁9階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
今井室長、三澤安全審査官、片岸安全審査官、宮下技術参与
技術基盤グループ 安全技術管理官（核燃料廃棄物）付
南部技術研究調査官
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 課長 他7名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、サブドレン、地下水ドレンの稼働状況及び陸側遮水壁状況（第一段階フェーズ2）について、資料に基づき説明があった。

【サブドレン及び地下水ドレン】

- サブドレン・地下水ドレンの稼働概要、水位変動（台風による影響を含む）
- 一時貯留タンク・中継タンク（くみ上げ量含む）・サブドレン・地下水ドレン中継タンクの水質の確認結果
- サブドレン集水設備の稼働・保全スケジュール

【陸側遮水壁】

- 地中温度経時変化
- 地下水位・地下水頭状況
- 海側補助工法進捗

○原子力規制庁から、台風7号及び9号による豪雨時において、サブドレンからのくみ上げ量について制限せざるを得なかったとしているが、こうした状況を改善するための、設備の増強等の対策について検討するとともに、検討結果を説明すること等を求めた。

6. その他

- ・資料：
 - ・サブドレン稼働状況について
 - ・地下水ドレン稼働状況について
 - ・陸側遮水壁の状況（第一段階フェーズ2）